



中央病院地域医療連携部は「病院の窓口、地域連携の懸け橋」としての業務を行い、医療・介護サービスが地域で切れ目なく提供できるよう各種調整をしています。

地域医療連携部の主な業務

- ▶ 他の医療機関からの紹介患者の受け付け（入院・外来・検査予約）
- ▶ 入院患者の入退院（転院）の支援・連絡・調整
- ▶ 退院される患者、ご家族への支援（医療・介護サービスの案内など）
- ▶ 紹介元医療機関への患者報告の送付と管理
- ▶ 地域の医療介護サービスとの連携体制づくり
- ▶ 医療・福祉の相談

「中央病院」と「かかりつけ医」の連携

当院は「かかりつけ医」からの紹介を受けて診療にあたる地域医療支援病院です。当院にて専門的な治療、療養を行った後は原則「かかりつけ医」へお戻りいただき、その後の日常的な健康管理は「かかりつけ医」に担っていただく仕組みになっております。

体調に異変を感じたときはまずは「かかりつけ医」に相談することをお勧めしますが、急を要する場合や複合的な相談、または対応に困った場合はいつでも気軽に地域医療連携部へご相談くださるようお願いいたします。地域医療連携部の窓口はいつも開いています。

（文責：地域医療連携部 主幹 田中 裕之）

十和田市立中央病院

さわらびボランティアの会員を募集しています

中央病院医事課 ☎ 5121

「さわらびボランティアの会」は、中央病院で平成11年から活動しているボランティア団体です。

主な活動は、病院内の正面玄関付近での車椅子の介助や院内の案内などで、受付機の操作補助や車椅子・傘の整理など、細かな心配りが患者さんやそのご家族にとっても喜ばれています。

しかし、現在は会員が少なくなったため、お手伝いしてあげたい患者さんがいてもできないことがあり、一緒に活動できる会員を募集しています。ボランティアの経験や資格は不要ですので、興味のある人はぜひご連絡ください。

活動日時：平日 午前9時～11時30分

- * ボランティアの経験、資格は不要です。
- * 活動は時間のあるときで構いません。
- * 体験も可能です。

主な活動内容

外来の患者さんのご案内



車椅子の補助



—患者さんからの声—

- ・ 玄関に車を止めるとすぐに車椅子を持ってきてくれてうれしかった。
- ・ 丁寧で笑顔が素敵です。
- ・ 初めて中央病院に来て分からずにいたとき親切に教えてくれて助かった。

私たちと一緒に患者さんのために活動してみませんか。



活動について会員の方々にインタビューしました

Q. 活動を始めたきっかけは？

- ・ 夫が中央病院に入院し、最後をみとってもらったので、恩返しがしたくてボランティアを始めました。（立崎さん）
- ・ 元々、中央病院で働いていたので、退職後にさわらびボランティアの会員として活動を始めました。（氣田さん）
- ・ 社会貢献の一つとして始め、20年以上活動をしています。（青木さん）

経験がなくても大丈夫ですので、一度体験に来てもらえるとうれしいです。